



待ったなっ!

このマークは「復興」(緑)と「健康」(青)のマークです。
発行所:福岡市議会議員 平畑雅博

ヒラハタ
ニュース

'26 新春号
Vol.45

福岡市早良区高取1-19-20 〒814-0011
TEL 092(843)7757 FAX 092(844)2420
<http://www.hirahata.info>
Facebook: www.facebook.com/masahiro.hirahata.3

ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

昨年6月に第76代福岡市議会議長に選任していただきました。これまでご支援いただきました皆様方には心から感謝しお礼申し上げます。

12月議会では福岡市の物価高対策として、国の「重点支援地方交付金」を活用し全世帯の下水道使用料2か月分を無料にすることや光熱費等高騰の影響を受けた事業者支援・全市版プレミアム付商品券・商店街プレミアム付商品券事業などを議決させていただきました。地方自治は二元代表制です。市長が予算あるいは条例案等を提案し、我々議会が審議、チェックをして議決をする。そして初めて行政サービスが行われるということになります。これからも、しっかりと議会の役目、議員の仕事を務めて参ります。

昨年10月に高市内閣が発足しました。流行語大賞に選ばれた「働いて、働いて、働いて、働いて、働いてまいります」が有名ですが、一国の総理や私も含めた議員が日夜働くことは当たり前と考えます。石油や天然ガスなどのエネルギー資源に乏しい我が国が発展してきたのは、勤勉で真面目な日本人が大勢いたからだ先人たちに感謝しています。働き方改革という、国が推進する労働環境改善の施策は大事なことです。多様で柔軟な働き方が選べる中で、働くこと・頑張ることもまた大事なことです。決して長時間労働を推奨しているわけではありません。ただこの人手不足の折、働きたい人がもっと働ける様にしていくことも考えて良い時期にきているかもしれません。

さて、今年は3月に福岡市植物園において「Fukuoka Flower Show 2026」が開催されます。4月には福岡県立福岡つくし特別支援学校(早良区小笠木 早良高校内)開校、春頃には避難所におけるTKBプロジェクト(TトイレKキッチンBベッド)災害用トイレトレーラー導入、夏頃には福岡100プラザ(東、城南、早良)リニューアルオープン、10月には国史跡鴻臚館跡「北館東門」復元、11月には福岡市長選挙も行われます。昨年は、岩手や大分での大規模火災、酷暑、クマ被害、青森での震度6強の地震など大きな災害もありました。今年が皆様にとって健やかで自然災害の少ない平穏な一年になることを祈念して新年の挨拶と致します。

令和8年1月吉日

福岡市議会議員 平畑雅博



6月27日(金)

令和7年度福岡市民生委員・児童委員大会

長い歴史をもつ民生委員・児童委員制度ですが、現在、全国的に担い手不足が課題となっており、福岡市におきましても充足率が徐々に下降している状況です。

少子・高齢化やコミュニティ意識の希薄化が残念ながら進んでいる社会の中で、地域住民の方々に声をかけ、寄り添っていただける委員の方々の存在は、地域にとって大変心強いことです。福岡市議会といたしましても、当該活動をしっかりとお支えし、地域福祉の充実に向けて取り組んで参ります。



7月30日(水)

こども議会体験会

「こども議会体験会」は、政治や議員の仕事に対する関心を高めていただけるよう毎年夏休みに合わせて小学4～6年生を対象に開催しています。

本会議体験では、小学校へのスマートフォンの持ち込みについて議論していただきました。

福岡市では学校へのスマートフォンの持ち込みは禁止されていますが、議論の結果、賛成・反対、ほぼ半々でした。

模擬議会を通して議員や市議会を身近に感じ、政治に興味を持っていただけたら嬉しいです。

7月13日(日)

博多祇園山笠「集団山笠見せ」

博多祇園山笠『集団山笠見せ』では、初めての台上がりを経験させていただきました。大変光栄なことであり、心から感謝申し上げます。とても緊張しての台上がりでしたが、台下の交代があまりにも見事な連携でつい見とれてしまい、山笠からの景色を目に焼きつける事すらすっかり忘れていました。締め込みから最後の直会まで、一番山笠東流の皆様には大変お世話になり、本当に有り難うございました。

また、今回、東流の総務を務められた梅津様のお父上が、30年ほど前でしょうか、一番山笠総務を務められた時に、私の長女を山笠の上で抱っこしていただいております。当時のその写真を見返しながら改めてご縁と山笠の素晴らしさを感じた次第です。



7月25日(金)

福岡市農政連原分会定期総会

米不足・米価格など様々な農業問題について協議しました。特に就農人口は減少しかつ高齢化が進んでおり後継者不足は深刻です。農業の未来を守ることは日本の未来を守ることであり、しっかりと尽力して参ります。

9月3日(水)

マリンメッセ福岡開業30周年

マリンメッセ福岡は、平成7年に西日本最大の展示場としてオープンし、30周年を迎えました。

お陰さまで、学術・文化・国際交流の発展など、多岐にわたる分野の催しが開催される、西日本を代表する施設となりました。

令和3年には新たにマリンメッセB館が開館し、新しい催事や従来施設との組み合わせによるバリエーションに富んだ催事の開催が可能となりました。

これからも地域経済の活性化に向けてしっかりと取り組んで参ります。



9月13日(土)

FaN Week2025

FaN Weekでは、ワン・フクオカ・ビルディングをはじめとして、福岡市美術館、福岡アジア美術館、旧舞鶴中学校校舎を活用したアーティストカフェフクオカ、マリンメッセ福岡B館でのアートフェアに加え、民間企業の皆様にも様々な展覧会などを開催いただきました。

福岡市議会といたしましても、皆様アートを身近に感じ、気軽に楽しみながら、健やかで心豊かに充実した生活を送られるよう尽力して参ります。



10月13日(祝)

日本国際博覧会閉会式

無事閉幕を迎えた、大阪・関西万博。閉会式に出席しました。開会前より色々と話題も多かった万博でしたが、184日間で2500万人を超える来場者があったそうです。世界では今も戦争や紛争がありますが、「世界は多様でありながらひとつ」ということをこの万博で証明できた、という主催者の言葉がとても心に残りました。



10月19日(日)

日本PTA九州ブロック研究大会 福岡市大会

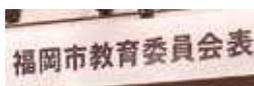
近年、子どもたちを取り巻く課題は複雑化・多様化しており、子どもたちが社会的変化や課題を乗り越え、思いやりと自主性に富み、心豊かでたくましく、強い心を持つ人間に成長するためには、家庭、学校、地域、行政や関係機関がそれぞれの役割と責任を果たしながら、連携協力することが強く求められています。こうした中、人とのつながりをつくり、保護者としての学びを深め、子どもたちの明るい未来を拓くためのPTAの皆様方の取り組みは、とても重要であると考えます。福岡市議会といたしまして、子どもたちが未来に夢と希望を抱けるよう、尽力して参ります。

10月27日(月)

福岡100プラザ西リニューアルオープン記念式典

人生100年時代を迎えるにあたり、高齢者の皆様が、健康で自分らしく心豊かに過ごし、社会の一員として活躍できる環境づくりに取り組むことは、大変重要なことです。

今後、市内7区にあります福岡100プラザは、高齢者の皆様が利用しやすくなるよう、順次リニューアルを行うとともに、皆様のチャレンジを後押しするプログラムも充実させていく予定とのことです。



11月3日(祝)

福岡市教育委員会表彰

長年にわたり、本市の教育振興・発展に多大なるご貢献を賜りました皆様の熱意に対し、心から敬意を表すとともに、お礼を申し上げます。

また、児童・生徒の皆さんがこれまで努力を重ね、素晴らしい成果を上げたことは、今後のご自身にとっても大きな励みになるものです。これからのご自身の人生を力強く歩まれていかれることを心から期待しています。



11月3日(祝)

福岡女子高等学校 創立100周年記念式典

福岡女子高等学校は、大正14年に福岡市立第一女学校として創立され、平成7年に愛宕浜の地へ移転しました。愛宕浜校区の秋祭りに参加していただくとともに、西区役所や姪浜商店街と協力の地域連携プロジェクトで地域の課題解決に取り組むなど、地域活性化の原動力となっています。100年にわたり福岡市の教育を支える重要な役割を果たしてこられた、その実績は福岡市の大きな誇りです。

次世代交通システム 「Zippar(ジッパー)」

〈福島県南相馬市〉

電気自動車の技術を活かして、自動運転、ロープとゴンドラが独立しているのでこれまで難しかったカーブ・分岐も自在、上空走行なので渋滞知らず、建設コストが鉄道の1/10、モノレールの1/5、輸送人員3600人/1h、という特徴がある「ジッパー」を視察してきました。

福岡市も運転手不足などの課題がありますから、近い将来に備え、自動運転の新交通サービス導入の可能性も探っていかなばなりません。





11月7日(金)

福岡市立特別支援学校PTA連合会創立50周年記念式典

特別支援学校に在籍する児童生徒の数は年々増え続け、教育的ニーズも多様化しており、現在10校ある福岡市立特別支援学校のうち3校は、生徒の職業的自立や社会参加を実現するために必要な力を習得することに重点をおいた教育を行っています。一人一人の持てる力や可能性を最大限に伸ばせるよう、個に応じた教育の重要性が注目される今日、特別支援教育の果たす役割は、ますます大きくなっていると考えます。



11月13日(木)

福岡市食品衛生大会

福岡市議会では議員提案条例として「ふくおかさん家のうまかもん条例」を制定し、市内産の新鮮で豊かな農水産物の魅力を発信することにより、福岡市の食の魅力を国内外の方々へ広くPRしています。



11月9日(日)

福岡マラソン2025

福岡マラソン2025が開催され、スタートに立ち会いました。またゴール地点の糸島では月形市長とともに、選手のみなさんをお出迎えました。



11月14日(金)

福岡市福祉のまちづくり推進大会

少子高齢化の進行、単身世帯の増加、住民同士のつながりの希薄化などにより、地域社会における支え合いの基盤は徐々に弱まりつつあります。こうした状況の中で、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の見守りや障がい者支援などに取り組んでいただいている、各校区の社会福祉協議会や民生委員・児童委員などの皆様にあらためて感謝申し上げます。

早良運動公園

早良区には市内で唯一、総合公園や運動公園等の大規模公園がありませんでしたが、市民の皆様が容易に利用できるよう「多目的グラウンド」や、障がいの有無などに関わらず安心して自分らしく遊べる「インクルーシブな子ども広場」などを備えた「早良運動公園」(早良区四箇4丁目)の整備が予定されています。

今後とも、着実な事業推進が図られるよう、福岡市に求めて参ります。



まずは多目的グラウンドの整備に着手し、多目的グラウンドの供用を開始してから、ソフトボール場等の整備に着手していきます。

R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13~
測量・ 用地取得 公園設計		多目的 グラウンド等 整備工事		ソフトボール場 遊具広場等 整備工事		全体 供用

※スケジュールは現時点の予定であり、状況により変更の可能性あり



11月14日(金)

(公財)九州先端科学技術研究所(ISIT) 設立30周年記念交流会

ISITはシーサイドもち地区において、情報関連分野の研究開発の充実、情報関連産業の集積・振興を目的に、九州大学や企業と連携した様々な研究開発事業を展開するとともに、産学官の橋渡しの役割を果たされてきました。また、九州大学と連携して、次世代を担う子どもを対象にしたサイエンス教室や企業向けの勉強会など、先端科学技術をより身近に感じる取り組みにも力を入れておられます。地域社会発展のため、九州地区における中核的な研究所として引き続き活躍されることを期待しています。



11月15日(土)

福岡市地区局長会 市政報告

特定郵便局長会の皆様に、福岡市政の現状・市議会の役割について報告させていただきました。

11月16日(日)

ふくこいアジア祭り

「福よ来い」という想いから生まれた“ふくこいアジア祭り”の決勝審査員を務めました。華やかな衣装と音楽に合わせて色々な踊りが披露され、大変な熱気の中、笑顔と真剣さが混在する素晴らしい決勝のステージでした。



11月17日(月)

福岡商工会議所提言書手交

福岡市の持続的な発展に必要な具体的施策を、提言書としていただきました。

11月25日(火)

大相撲 浅香山親方 表敬訪問

大相撲九州場所は、福岡の秋を彩る伝統行事であり、長年にわたり親しまれてきました。15日間の全日程で盛況を博し、相撲人気の高さを改めて感じることができました。引き続き福岡の地で素晴らしい取組が展開されることを心より期待しています。



11月15日(土)

原北中学校創立50周年記念式典

原北中学校は、校区の西側を室見川、東側を金屑川が流れ、各所に公園が点在する自然豊かな住宅地の中にあり、交通便利性と生活環境のよさから、近年子育て世代に人気のある地区です。私もチャーターメンバーとして関わらせていただいた「だいこんの会」の皆様による、全国で初めての青色パトロールカーでの巡回により、子どもたちの安全が守られています。こうした地域の皆様のあたたかいご協力のもと、原北中学校では真摯な教育実践を積み重ねてこられ、生徒それぞれが個性を發揮し様々な部が活躍しています。



11月17日(月)

福岡市歯科医師会会員懇親会

歯と口の健康は、全身の健康を保ち、人生100年時代を健やかに過ごすために欠かせない大切な要素です。日々、診療の現場で市民一人ひとりの健康を支えていただくとともに、乳幼児歯科健診や口腔保健啓発活動など、ご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。福岡市では「オーラルケア28プロジェクト」として、成人若年層や産婦などの歯科健診体制の充実を図るとともに、新たな取り組み「噛む活FUKUOKA」を開始し、歯と口の健康を通じた市民の健康的な生活の実現に取り組んでいます。



11月28日(金)

福岡空港管制塔視察

令和6年12月に使用が開始された管制塔を、森島空港長のご案内のもと視察させていただきました。管制塔の高さは約94メートルで、国内では羽田空港に次ぐ高さを誇ります。福岡空港では令和7年3月に第2滑走路の供用が開始され、主に国際線の離陸に使用されていますが、2本の滑走路の間隔が210メートルと狭く同時発着ができないため、現在の1時間あたりの滑走路処理能力は40回となっており、ピーク時間帯を中心に混雑や遅延が発生していることが課題となっています。



11月28日(金)

令和8年度 税制改正に関する 提言

令和8年度税制改正に関する提言を福岡西部法人会からいただきました。



11月29日(土)

野芥小学校創立50周年記念式典

野芥校区といえば、野芥櫛田神社や縁切り地藏など地域で大切にしているものや、西油山中央公園の春の桜を思い出します。自治協議会がされている野芥サミットや、子どもたちの暗唱を聞いていただくポエム検定、また校区内でもどなたかが開催されるなど、大変活発な地域であり、世代を超えて学校を支えていただいております。



12月7日(日)

障がい者週間記念の集い開会式

障がい者週間記念の集い開会式に来賓としてお招きいただきました。障がい者週間は、障がい者福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がいのある人があらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として定められています。視覚障がいをお持ちの実行委員長による挨拶の中で、「この頃は地下鉄やトイレなどで手伝うことがありますかと声をかけてくれる人が増えた」との話があり、とても励みになりました。福岡市議会といたしましても、障がいのある方の自立と社会参加を推進するため、引き続き、障がい者福祉の充実と啓発に取り組んで参ります。



11月29日(土)

草ヶ江小学校 創立100周年記念式典

草ヶ江という地名は公民館敷地内の歌碑にある通り、万葉集の時代からある歴史ある街です。草ヶ江といえば、多くの日本代表が選出されている名門ラグビーチーム「草ヶ江ヤングラガース」やご校区ヒーロー「グラスサイダー」などが思い出されます。戦争やコロナなど様々な困難を乗り越えて築かれた100年の歴史ですが、次の200年にむかって素晴らしいスタートとなりました。

新天町・パルコ街区のまちづくり

新天町・パルコ街区では、建物の老朽化が進み、耐震性や防災面に課題があるため、新天町の歴史を継承した未来に向けた商店街の実現や公園の整備、地下鉄天神駅ときらめき通り地下通路をつなぐ新たな地下通路の整備などについて、2030年代の完成に向け検討が進んでいます。

今後は、文化・情報発信機能の導入やメルヘンチャイムなど、これまで親しまれてきたまちの記憶を受け継いだ再整備が進められる予定です。

(国・福岡市が公費支出するのは公共性の高い「商店街通路」と「新たな地下通路」です。)

■新天町の歴史の継承



**新天町
街区** 天神と大名をつなぐ「商店街通路」の継承



**新天町
街区** 歴史、文化等の活用(メルヘンチャイムの継承)



■主要な公共施設等の整備



**両街区
共同** 地下鉄ときらめき通りをつなぐ「新たな地下通路」の整備



**パルコ
街区** 都心の森1万本プロジェクトを推進する「民間管理による公園」の整備

ご意見がございましたら下記の電話、FAX、又はE-mailアドレスまでよろしくお願いたします。

TEL 092-843-7757 FAX 092-844-2420

E-Mail: hiramasa-kai@hirahata.info

HIRAHATA.INFO
公式ホームページ

LINE
公式アカウント

